●学会誌への注文　　春季研究発表会より

去る3月31日，4月1日の両日，東京大学工学部で開かれた春季研究発表会に際し，編集委員会では，会員諸氏のナマの声で，学会誌に対するご要望をお聞かせ願いたいと考え，ペーパー・フェアの会場に特設ブースを開き，ちょうど刷り上った本誌4月号の見本を並べながら，ご意見をうかがいました．また，3月31日の16時40分から約30分，研究発表と懇親会の合間に，ミーティングを催して，何人かの方々からご意見を頂戴いたしました．ご協力くださった方々に厚く感謝申し上げます．

ミーティングのほうは，主として**論文誌**についての話題でしたが，3月15日に発行された第1号をみて，集った方々はおおむね満足されていたようです．それでも，主として著者に対する清打のインストラクションについては細かい点でいろいろご注意をいただきました．「絶対守るべき点」と「なるべく守ってほしい点」を明示したうえでいっそう細かなインストラクションをつくって著者にお渡しすることになりました．

また，清打原稿を著者の責任で作成するかわり，ページ・チャージを徴収しないという方式，清打原稿をそのままオフセット印刷するという方式は，現状では妥当な方式として支持されました．

機関誌，つまり**本誌**についてのご意見を，誉めていただいた点は除いて，個条書的に列挙いたしますと，つぎのようでした．

1) 特定の人だけが関心をもつ記事はさける．普遍性のある手法とかモデルとかの記事がよい．
2) 役に立つ手法についての一般常識講座がほしい．
3) 計画法をもっと取り上げてほしい．
4) メッシュ・データの問題も取り上げてほしい．
5) 流通における在庫管理の具体例がほしい．
6) 紙質がよすぎる．(とくに広告のページ)
7) もっと厚くせよ．
8) 黄色のページが最初にあるので，いかにも会員だけが読者と思っているようにみえる．
9) OR誌売込みのキャンペーンをせよ．OR誌を軸にして，もっとOR自体の普及に努めるべきだ．

これらのご意見は編集委員会でひとつひとつ取り上げて議論をすすめ，できるだけ多くの方々のご意向に沿いたいと努力をしています．

たとえば，2)に関連して具体的に出された「積分幾何学」は解説をすでに依頼してありますし，4)に出された特集テーマは，この他の研究部会の成果なども交え，来年度のテーマとしてラインアップにのせております．

また，6)～8)はどちらかというと技術的な問題ですが，予算のことも考え，広告主の要望なども考慮し，7月号から若干こういった方向で誌面をかえようと計画しております．

すなわち，広告はいままでの緑色のアート紙をやめて本文と同じ紙質にし，広告を含め常時64ページ立てとすることで，若干記事をふやす予定です．出版物などの広告は本文中に若干はいり込む可能性もあります．

今後とも，研究発表会の機会などをとらえて，皆様のご意見を承りますし，投書などで意見をおのべくださることは大いに歓迎いたしております．皆様の積極的なご協力を編集委員一同心からお願いする次第です．

編集後記　▼いつやっても校正はくたびれるものだがとくに数式がたくさん出てくるとまったくウンザリさせられる．上ツキ，下ツキの添え字が上下左右にくっついた記号などがまちがっていると，どう直したらよいのか判じ物みたいになってしまう．版組の方もさぞたいへんであろう．それに式を直すときは原稿を読みなおして前後関係をフォローしなければならないことも多い．記号が系統的に使われていると比較的楽に読むことができるし，まちがいも少ないようである．自分で書くときもなるべくわかりやすくしたいものだと思う．　(M. T)

オペレーションズ・リサーチ

昭和51年6月号　第21巻（新シリーズ第1巻）　6号　通巻186号
発行人　森口繁一
編集人　森村英典
発行所　社団法人　日本オペレーションズ・リサーチ学会
〒113　東京都文京区弥生2-4-16　学会センタービル
(電話　03—815—3351～2)
発売所　株式会社　日科技連出版社
〒151　東京都渋谷区千駄ケ谷5-4-2

本誌の直接ご注文は
日本オペレーションズ・リサーチ学会へ

定価　600円（郵送料含）　年間予約購読料　6,600円(郵送料含)

© 日本オペレーションズ・リサーチ学会．無断複写・複製・転載を禁ず．